

名犬チロリが教えてくれた

人と犬が 共存する社会

大木トオル氏

音楽家、(一財)国際セラピードッグ協会代表、(一社)大木動物愛護協会代表

殺処分廃止の実現に向け、各地の愛護センターや保健所から対象となった捨て犬や被災犬を保護し、セラピードッグを育成し、病院や施設訪問を行う活動を長年続けている大木トオルさん。

日本人ブルースシンガーとして全米ツアーを成功させた世界的に活躍する音楽家でありながら、一人の個人的な活動ではなく、一般財団法人を立ち上げ「人と犬が共存する社会」の実現を目指し社会貢献活動を実践されています。

名犬チロリとの出会いを通し、個から社会に活動を広げていった経緯をお聞きし、私達一人ひとりが社会貢献することについて考えます。

2020 2.2 (日)

14:00~16:00

開場 13:00

府中市市民活動センター プラッツ5階
バルトホール

費用 無料 / 申込 先着200名

主催：府中市市民活動センター プラッツ

TEL 042-319-9703 / FAX 042-319-9714

MAIL moshikomi@fuchu-platz.jp H P <http://www.fuchu-platz.jp/>

〒183-0023 東京都府中市宮町1-100 ル・シーニュ5,6階
京王線 府中駅南口直結

申込専用フォーム



<http://bit.ly/2qn2NL2>





大木トオル氏

音楽家。一般財団法人 国際セラピードッグ協会代表。一般社団法人 大木動物愛護協会代表、弘前学院大学客員教授、東日本被災犬保護プラザ代表、社会福祉学者(日米)

東京日本橋人形町生まれ。1976年渡米米国在住。全米音楽界で唯一東洋人ブルースシンガーとして全米ツアーを成功させるなど、人種の壁を乗り越えて世界的に活躍する。ゼネラルプロデューサーとしても多くのビッグアーティストを育て、日米のブラックミュージックの架け橋として長く活躍、「ミステイイエローブルース」と称賛される。

一方、動物愛護家として日米の友好・親善に貢献。捨て犬と被災犬達の救助と共にセラピードッグ育成のパイオニアとして日米の動物愛護の普及を40年以上にわたり行い、動物愛護法の改正に大きく貢献している。また、高齢者施設、障がい者施設、病院、教育の現場などで活動し、多くの症例と成果を出している。

セラピードッグ訓練カリキュラムの考案者として活動中。

内容

-  名犬チロリとの出会いとセラピードッグ育成をはじめたきっかけ
-  活動紹介、殺処分廃止の実現に向けた動物愛護と社会貢献活動
-  セラピードッグエキシビジョン（実演）
-  バルトホールホワイエにおいて、多摩地域で犬猫の保護活動を行っている団体の活動展示



参加申込 以下の内容をTEL、FAX、メール、または申込専用フォーム(<http://bit.ly/2qn2NL2>)にてお申込みください。

「名犬チロリが教えてくれた人と犬が共存する社会」

フリガナ ◆ お名前	
◆ 電 話 当日連絡がつく連絡先	
◆ FAX	
◆ メールアドレス	

※ご記入頂きました個人情報は、府中市市民活動センタープラッツの事業運営のみに使用致します。